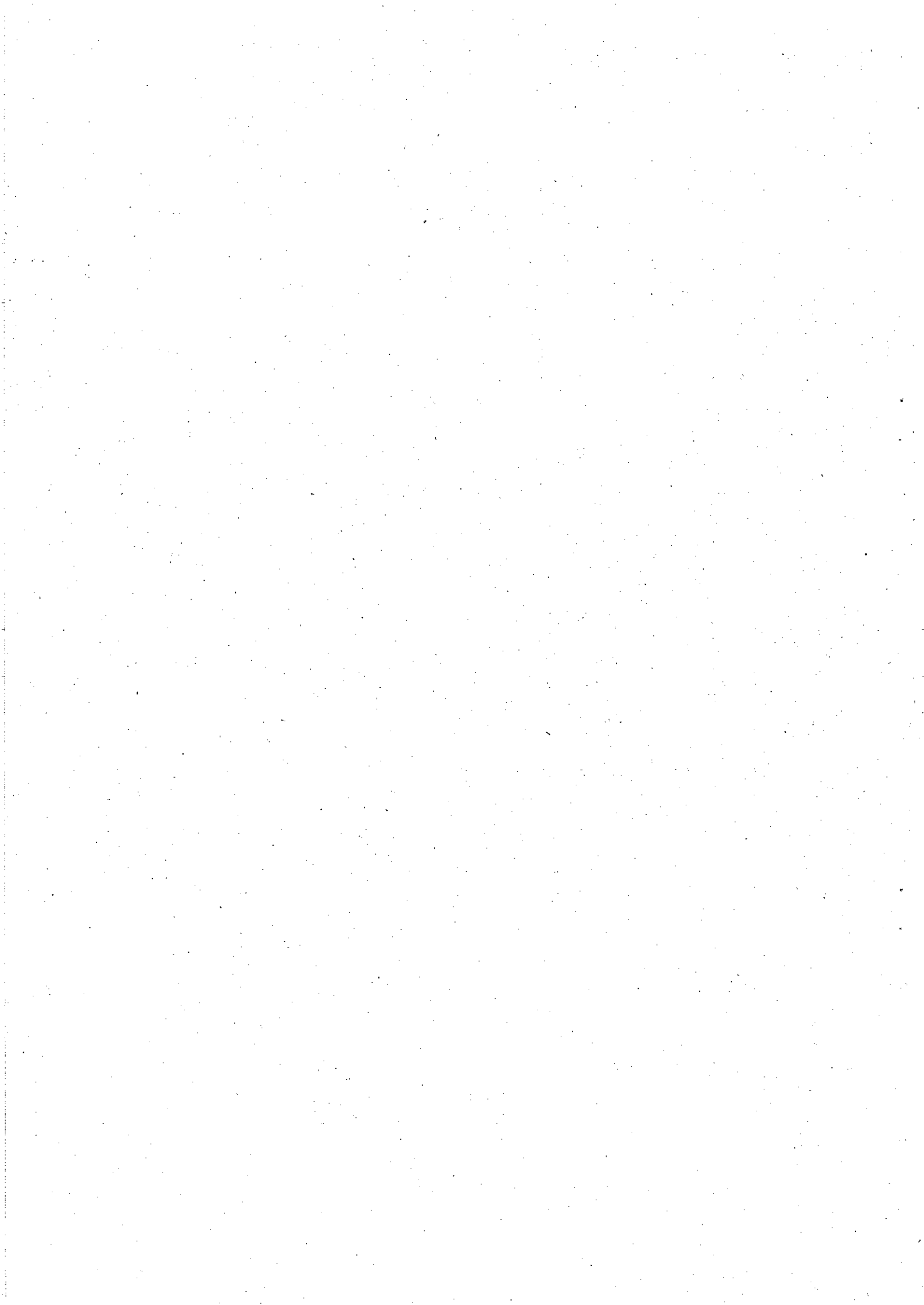


資料2

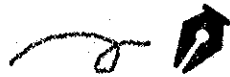
令和6年度 子育て支援課所管の事業計画について

令和6年度 わたしたちの予算書  
抜粋



# 子育て支援課

## 令和6年度の取り組み



子育て支援課では、宮代町で暮らす皆様が喜びを感じながら安心して子育てできる環境を整えることにより、こどもたちが愛情に包まれ健やかに成長していけるよう、引き続き、福祉・教育等の関係機関と連携し、世帯の状況に応じたきめ細やかな子育て支援策の実施に努めてまいります。

子育て世帯の経済的負担を軽減させるため、「こども医療費支給事業」において、通院の助成対象年齢を入院と同じ「18歳年度末まで」に拡大するとともに、「産前産後家事・育児サービス利用支援事業」では、産後ドゥーラの資格取得経費の一部を補助します。

また、母子保健、児童福祉の両機能を統合させた「こども家庭センター」を新たに設置することで、全ての妊産婦、子育て世帯及びこどもに対し、一体的な切れ目のない相談支援を行います。

保育園及び学童保育所の運営においては、増加する保育ニーズの受け皿の確保、電子申請の構築やICTシステムの更なる活用等により、保育の質の充実を図ります。

4年目となる第5次総合計画の「身近な場所で子育てサロン事業」、「地域のみんなでこどもたちの居場所づくり事業」では、令和5年度に創設した補助金等の仕組みを活用し、地域住民の皆様による活動をサポートします。

さらに、各事業の計画的な推進、充実を図るために、こども基本法に基づく「宮代町こども計画」（計画期間令和7年度から令和11年度）を策定します。

## ■ こども笑顔担当

子育てひろば及び各子育て支援センターでは、親子が気軽に安心して過ごせる場、保護者の育児の不安を解消し、こどもたちのたくさんの笑顔を引き出す場となることを目指し、各種事業を展開します。

こども医療費支給事業において、令和6年4月診療分から通院の助成対象年齢を、入院と同じ「18歳年度末まで」拡大します。

児童手当支給事業においては、令和6年10月分からの対象年齢拡大等の制度改正について十分な周知等を行い、円滑な運営に努めます。

第5次総合計画の身近な場所で子育てサロン事業及び地域のみんなでこどもたちの居場所づくり事業においては、令和5年度に創設した補助金等を活用し、地域主体による子育てサロン、こどもの居場所づくりの活動が持続的かつ発展的なものとなるようサポートします。

[みんなで子育て！こども未来事業] P76  
子育てひろばの運営、地域子育てサロン事業、こどもの居場所づくり事業の実施

[こども医療費支給事業] P75

こどもの医療費助成

[産前産後家事・育児サービス利用支援事業] P80

産前産後の家事・育児サービス利用料の補助  
産後ドゥーラの資格取得に係る補助

[児童手当支給事業] P81

こどものいる世帯への手当支給

### 実行計画事業

・身近な場所で子育てサロン事業 P33

・地域のみんなでこどもたちの居場所づくり事業① P34

## ■ こども保育担当、みやしろ保育園、国納保育園

幼児教育・保育の無償化に基づく、教育・保育認定、利用給付等の事務を適切に進めるとともに、町独自の取組みとして、引き続き副食費にかかる減免制度等を実施します。

学童保育所では指定管理者の持つノウハウ等を活用しながら、多様化するニーズに対応し、安心して利用いただける保育所運営を図ります。

みやしろ保育園・国納保育園では、ICTシステムの活用を推進し、保護者への保育内容等の情報提供や登降園管理等による保育サービスの充実及び保育士の保育事務軽減を図ります。

私立幼稚園、私立保育園に対しては、幼児教育・保育の向上のための助成を引き続き実施していきます。

[学童保育所運営事業] P75

学童保育所(各小学校内)の運営

[私立幼稚園運営支援事業] P77

私立幼稚園に対する振興助成金の支給

[子育てのための施設等利用給付事業] P79

子育てのための施設等利用給付費の支給

[町立保育園(みやしろ保育園・国納保育園)運営事業] P82

・みやしろ保育園の運営、一時保育の実施  
・国納保育園の運営

## ■ こども安心担当

母子保健分野における「子育て世代包括支援センター」と児童福祉分野における「子ども家庭総合支援拠点」を統合して「こども家庭センター」を設置し、全ての妊産婦、子育て世帯及びこどもに対して、一体的な切れ目のない相談支援を行います。これに伴い、新たに、母子保健事業及び出産・子育て応援給付金事業を所管します。

児童福祉分野では、子どもの見守り強化事業として、支援を必要としている子どもやその家庭へ弁当や食材等を配布します。

また、子育てに対して悩みや不安を抱える家庭に支援員が訪問し、家事育児等の支援を行う子育て世帯訪問支援事業を実施します。

母子保健分野では、妊娠期から子育て期まで、子育て家庭に寄り添ったきめ細やかな支援を継続するとともに、出産・子育て応援給付金を交付します。

[こども家庭センター事業(児童福祉)] P79

こども家庭センターの運営

母子保健分野と児童福祉分野の統括

[ファミリーサポートセンター運営事業・緊急サポート運営事業] P78

児童の一時預かり等会員相互による育児の支援  
病気等の緊急時における児童の預かり等の支援

[母子保健事業] P83




乳幼児健診の実施、親子教室の開催


[出産・子育て応援給付金事業] P84

出産・子育て応援給付金の支給

## 学童保育所運営事業

こども保育担当  
内線323・329

 <b>総事業費</b> 1億7,990万円	一人あたり	1,576円
	 <b>町からの支出</b> 5,259万円	 <b>その他の財源</b> 1億2,731万円
	国から	3,937万円
	県から	4,545万円
	学童保育料等	4,249万円





 令和6年度の目標

放課後、土曜日や学校休業日など、保護者が就労等により保育が困難な家庭の児童を対象に、放課後児童クラブにおいて家庭に代わる生活の場を提供し、適切な遊びや指導を行うことにより、児童の健全育成及び仕事と子育ての両立支援を図ります。

- 学童保育所運営のための指定管理料 1億7,860万円
  - ・指定管理者による放課後児童クラブの管理運営に係る経費
- その他の経費 130万円

## こども医療費支給事業

こども笑顔担当  
内線324

 <b>総事業費</b> 1億7,288万円	一人あたり	4,329円
	 <b>町からの支出</b> 1億4,508万円	 <b>その他の財源</b> 2,780万円
	県から	2,780万円

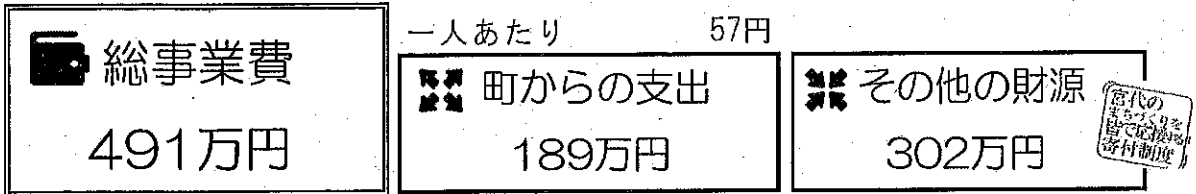

 令和6年度の目標

子育て家庭の経済的負担の軽減を図るため、こどもの医療費の一部を支給します。

- 児童に対する医療費の一部支給 1億688万円
  - 通院分・入院分ともに、18歳に達する日以後の最初の3月末日までが対象
  - ・令和6年4月から、通院の助成対象を18歳年度末まで拡大します。
  - ・県内の実施医療機関等で受給資格証を提示することにより、窓口での医療費の支払いが原則不要です。
  - ・入院した場合や県外の医療機関を受診した場合は、医療機関に支払った保険診療の一部負担金を、「こども医療費支給申請書」に基づき、後日、指定口座に振り込みます。

みんなで子育て！こども未来事業

こども笑顔担当  
内線324



国から 101万円  
県から 101万円  
まちづくり基金(寄付金) 100万円

令和6年度の目標

子育て講座をはじめ、子育てひろば利用者の参加型イベントや保護者向けの子育て講座、三世代交流事業、地域・市民の自主的な活動を支援する各事業を開催するとともに、子育て応援ウェブサイトを活用して情報を集約・発信し、子育ての輪を広げていきます。

□ 子育てひろば、子育て支援センターの運営、相談事業の実施 221万円  
《子育てひろば》

親子で遊んだりイベントに参加したり、保護者同士で交流したりしながら楽しく過ごせる場であるとともに、子育てに関する情報提供が受けられる、総合支援窓口の役割も有しています。

【所在地】 笠原1-4-1(宮代町役場庁舎内)  
 【休館日】 年末年始(12月29日～1月3日)  
 【開館時間】 9時～17時  
 【施設】 プレイルーム(遊戯室)、交流スペース、授乳・オムツ替えスペース、絵本コーナー相談室など



※ 感染症対策等により、開館日や利用方法等を変更する場合があります。

《子育て支援センター》

町内に居住する子育て中の親子が気軽に利用できる場所です。町内に3か所設置され、親子のふれ合いの場、保護者同士の交流の場であるとともに、子育ての不安や悩みに関する相談の受付、情報発信も行っています。また、子育てに役立つ講座や季節毎のイベントも実施しています。

施設名	所在地	利用時間	休館日
のびのびキッズルーム (姫宮保育園内)	東 668	平日 午前9時～12時	日曜、祝日、年末年始
		午後1時～4時	
		土曜 午前9時～12時	
子育てひろば(きしゃぼんぼ) (役場庁舎内)	笠原 1-4-1	午前9時～午後5時	年末年始
げんきっ子 (国納保育園内)	国納 102-1	午前9時～12時	土・日曜・祝日・年末年始
		午後1時～4時	

※ 感染症対策等により、開館日や利用方法等変更する場合があります。

## 6 保育

### 《子育て相談》

子育て支援センター内で、専門相談員による相談を受けています。

育児相談	月曜日	午前9時～12時	子育てひろば（きしゃぼっぽ）
	火曜日	午前9時～12時	げんきっ子
	金曜日	午前9時～12時	（国納保育園内）
乳幼児健全育成相談	水曜日	午前9時～12時	子育てひろば（きしゃぼっぽ）
子ども家庭相談	木曜日	午後1時～4時	子育てひろば（きしゃぼっぽ）
子育て相談	月曜日	午前9時～12時	のびのびキッズルーム （姫宮保育園内）

### □ 子育て応援ウェブサイトの運営とリニューアル

140万円

子育て応援ウェブサイト「みやしろで育てよっ」において、妊娠、出産、子育て、教育に関する行政サービスの情報をはじめ、各種の子育て教室、楽しいイベント情報、口コミ情報などをお知らせしています。また、子育て相談員のコラムや特集記事、子育て関連施設の場所をまとめた子育てマップなども掲載しています。あわせて、インスタグラムやLINE、facebookでも子育てに関する情報を随時発信しています。

### 第5次総合計画

身近な場所で子育てサロン事業




P33

地域のみんなで子どもたちの居場所づくり事業

P34

## 私立幼稚園運営支援事業

こども保育担当  
内線323・329

 <b>総事業費</b> 229万円	一人あたり	69円
	 <b>町からの支出</b> 229万円	 <b>その他の財源</b> 0円

### 令和6年度の目標

町内私立幼稚園に対して振興助成金を交付することで、各幼稚園の環境改善や幼児教育プログラムの向上及び心身障がい児教育の充実を図ります。

### □ 私立幼稚園振興助成金

228万円

・補助額：1園につき 150,000円




障がい児1人につき2万円に在園月数を乗じて得た額


### □ その他の経費

1万円

ファミリーサポートセンター運営事業・緊急サポートセンター運営事業

こども安心担当  
内線362

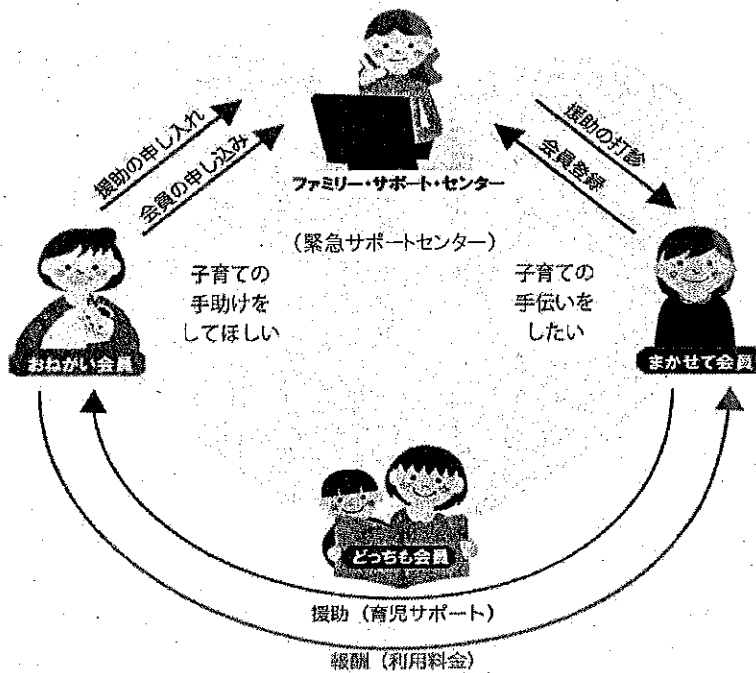
 <b>総事業費</b> 539万円	一人あたり	57円
	 <b>町からの支出</b> 189万円	 <b>その他の財源</b> 350万円
	国から	175万円
	県から	175万円

 令和6年度の目標

安心して子育てができるよう、子育ての援助を受けたい方（利用会員）と子育ての援助を行いたい方（提供会員）の会員間相互扶助により、育児の援助活動を行います。

【おもな援助内容】




- ファミリーサポートセンター運営事業 486万円
  - ・ 保育園や幼稚園、学童保育所への送り迎え
  - ・ 保育園等の始業時間前または終業時間後の預かり
  
- 緊急サポート運営事業 53万円
  - ・ 病気または病気の回復期、早朝、夜間、宿泊を要する場合等の緊急を伴う児童の預かり





## 子育てのための施設等利用給付事業

こども保育担当  
内線323・329

 <b>総事業費</b> 1億4,607万円	一人あたり 1,108円	 <b>町からの支出</b> 3,696万円	 <b>その他の財源</b> 1億0,911万円


**令和6年度の目標**

幼児期の教育及び保育の重要性を鑑み、総合的な少子化対策を推進するため、私立幼稚園等の保育料を無償化します。




## □ 無償化対象上限額

- ・ 幼稚園の保育料 25,700円/月
- ・ 幼稚園の預かり保育料 ※ 11,300円/月
- ・ 認可外保育施設等の利用料 ※ 42,000円/月 (0～2歳の非課税世帯)  
37,000円/月 (3～5歳)

※ 保育の必要性がある方が対象

## こども家庭センター事業 (児童福祉)

こども安心担当  
内線362

 <b>総事業費</b> 1,119万円	一人あたり 105円	 <b>町からの支出</b> 352万円	 <b>その他の財源</b> 767万円


**令和6年度の目標**

全ての妊産婦、子育て世帯、こどもに対し、母子保健と児童福祉の両機能が一体的に相談支援を行う機関として、令和6年度から「こども家庭センター」を設置します。

児童福祉分野の事業として、子どもの見守り強化事業では、支援を必要としている子どもやその家庭へ弁当や食材等を配布します。




また、子育てに関して悩みや不安を抱える家庭に支援員が訪問し、家事育児等の支援を行う子育て世帯訪問支援事業を実施します。

## 6 保育

- **こども家庭センターの運営に必要な経費** 137 万円
  - ・ 支援が必要な妊産婦、子育て家庭に対する支援業務
  - ・ 要保護児童等への支援業務の強化
  - ・ 虐待予防のための支援
  - ・ 関係機関との連携調整
  
- **子どもの見守り強化事業** 741 万円
  - ・ 支援を必要とする子どもやその家庭へ、弁当や食材等を定期的に配布
    - 弁当配布 312 万円
    - 生活支援 429 万円
  
- **ヤングケアラーに関する研修講師謝金** 5 万円
  - ・ 関係機関への研修実施
  
- **子育て世帯訪問支援事業委託料** 236 万円
  - ・ 子育てに対して悩みや不安を抱える家庭に、家事育児支援を行う支援員が訪問

### 産前産後家事・育児サービス利用支援事業

こども笑顔担当  
内線324

 <b>総事業費</b> 163万円	一人あたり 49円	
	 <b>町からの支出</b> 163万円	 <b>その他の財源</b> 0万円

### 令和6年度の目標




産前産後における出産や育児の不安、心身の負担を抱える妊産婦をサポートするため、妊娠中から生後1歳になるまでの乳児を育児中の家庭を対象に、民間事業者等が提供する家事・育児支援サービス（産前産後ヘルパー等）の利用料金の一部を補助します。

また、育児支援者を育成するため、産後ドゥーラの資格取得に対する補助を実施します。

- **産前産後家事・育児支援サービス利用補助金** 120 万円
  - ・ 対象：妊娠中から生後1歳になるまでの乳児を育児中の家庭
  - ・ 補助金額：1日1事業所あたり上限2,000円・子ども1人につき上限48,000円
  
- **産後ドゥーラ育児支援者育成支援補助金** 40 万円
  - ・ 産後ドゥーラの資格取得等に係る補助
  - ・ 補助金額：1人あたり上限20万円

## 児童手当支給事業

こども笑顔担当  
内線324

 <b>総事業費</b> 4億3,918万円	一人あたり	2,102円
	 <b>町からの支出</b> 7,014万円	 <b>その他の財源</b> 3億6,904万円
	国から	3億203万円
	県から	6,701万円

### 令和6年度の目標

次世代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で応援するという趣旨のもと、対象年齢を拡大し、18歳の年度末までの子どもを養育している保護者へ児童手当を支給します。

#### □ 支給額（2～9月分）




- ・ 3歳未満 15,000円
- ・ 3歳以上小学校修了まで 10,000円（第3子以降月額15,000円）
- ・ 中学生 10,000円
- ※ すべて子ども1人に対しての月額です。
- ・ 所得制限限度額以上所得上限限度額未満の方は子ども1人につき 5,000円
- ・ 支給時期 6月（2～5月分）、10月（6～9月分）


#### □ 支給額（10～2月分）

- ・ 3歳未満 15,000円
- ・ 3歳以上18歳の年度まで 10,000円
- ・ 第3子以降 30,000円
- ※ すべて子ども1人に対しての月額です。
- ※ 令和6年10月分から、所得制限が撤廃される予定です。
- ・ 支給予定時期 12月（10～11月分）、2月（12～1月分）

町立保育園（みやしろ保育園・国納保育園）運営事業

みやしろ保育園 32-3011  
国納保育園 34-5839

 <b>総事業費</b> 5,710万円	一人あたり 1,040円	 <b>その他の財源</b> 2,241万円
	 <b>町からの支出</b> 3,469万円	

 令和6年度の目標




保護者の就労等により家庭での保育が困難な時間帯において、家庭との連携を図りながら子どもが安全かつ健康的に生活できる環境のもとで保育を実施し、心身の健全な発達を支援します。

また、子ども1人ひとりの特性や発達状況を踏まえた保育に努めるとともに、子どもの自主性を尊重し、自分で考え行動できる力を育てていきます。

- みやしろ保育園・国納保育園運営費** 5,567万円  
 安心安全な環境において保育の実施に努めます。
- 国納保育園自動ドア改修工事及び電気錠設置工事** 143万円  
 劣化している自動ドアの部品交換及び防犯のために電気錠を設置し、利用者の安全対策を実施します。

## 母子保健事業

こども安心担当  
内線362

 <b>総事業費</b> 3,380万円	一人あたり	938円
	 <b>町からの支出</b> 3,130万円	 <b>その他の財源</b> 250万円
	国から	177万円
	県から	73万円

## 令和6年度の目標

こども家庭センターにおける母子保健分野の事業です。

妊産婦・乳幼児の状況を継続的・包括的に把握し、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を提供します。

理学療法士による相談（年6回）を実施し、運動発達の不安に対して運動の指導などを行い、母の育児不安の軽減に努めます。

乳幼児健診や各相談等において、専門職による個別ニーズに対応した支援を行います。

□ こども家庭センター（母子保健） 28万円

こども家庭センターでは、母子健康手帳交付時の面談を通じて、様々な悩みや相談への対応を実施し、併せて、育児支援の情報提供を行うなど、妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援を行います。

□ 妊産婦健康診査 2,507万円

母子健康手帳交付時に「妊婦健康診査・産婦健康診査・新生児聴覚スクリーニング検査助成券」を交付することにより、健康診査・検査費用の一部を助成します。

□ 産後ケア事業 83万円

産後1年未満の方で授乳や育児のことなどでお困りの方を対象に、助産師がご自宅を訪問してサポートする訪問型、医療機関に宿泊してサービスを受ける宿泊型（7日以内）、医療機関等で日帰りでサポートを受けるデイサービス型の「産後ケア事業」を実施します。

□ 乳幼児健康診査 499万円

子どもの健康状態を定期的を確認するとともに、発育や育児に関する相談を受け場として、乳幼児健康診査を実施します。

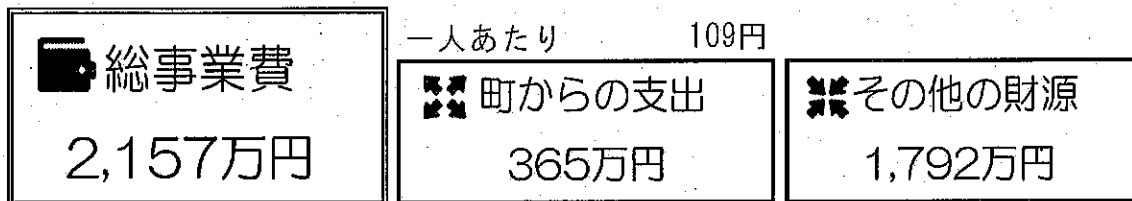
健診名称	主な健診の内容
1か月児健診	出産時の医療機関等において個別健診
4か月児健診	身体計測、医師の診察、保健師・管理栄養士による相談
10か月児健診	身体計測、医師の診察、保健師・管理栄養士による相談
1歳6か月児健診	身体計測、医師の診察、歯科健診、保健師・管理栄養士・臨床心理士による相談
3歳児健診	身体計測、医師の診察、歯科健診、保健師・管理栄養士・臨床心理士による相談

## 6 保育

- 2歳の親子教室 16万円  
2歳3か月児と保護者を対象に、歯科衛生士による歯の健康の話、歯の染め出し、ブラッシング指導、保健師や管理栄養士による個別相談を行います。
- 心理相談・ことばの相談（専門的な助言等の実施） 234万円  
言語聴覚士のことばの相談、公認心理師・臨床心理士の心理相談を実施し、子どもの健やかな成長を促します。

### 出産・子育て応援給付金事業

こども安心担当  
内線362



国から 1,428万円  
県から 364万円

### 令和6年度の目標

こども家庭センターにおける母子保健分野の事業です。  
核家族化が進み、孤独感や不安感を抱える妊婦・子育て世帯も少なくない中、すべての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう、各種相談を受けるとともに、出産・子育て応援給付金を給付し、経済的負担の軽減を図ります。

- 伴走型相談支援 57万円  
妊娠から出産・子育てまで安心して過ごしていただくため、保健師等の面談など継続的な「相談支援」を実施します。
- 出産・子育て応援給付金 2,100万円  
出産・育児用品購入等による経済的負担を軽減するため、出産・子育て応援給付金を給付します。
- ・ 出産応援給付金：妊娠届出時の面談を行った方を対象に5万円給付
  - ・ 子育て応援給付金：赤ちゃん訪問を終えた方を対象に、子ども1人につき5万円を給付

# 身近な場所で子育てサロン事業

[みんなで子育て！こども未来事業]

子育て支援課

こども笑顔担当 内線 324

**総事業費**  
104万円

一人あたり 31円

**町からの支出**  
104万円

**その他の財源**  
0万円

## 令和6年度の目標

地域子育てサロンの主体的な運営を促進するため、補助金の交付、保育ボランティア等の派遣、備品の貸出等の支援を行います。また、子育て中の方が利用しやすいように子育て情報サイト「みやしろで育てよう」をリニューアルし、インスタグラム、LINE等を活用し、地域子育てサロンの特集やイベント、講座などの情報発信を充実させていきます。

- 地域子育てサロン開催支援（開催補助金、講師・保育ボランティア派遣等） 40万円
- 「みやしろで育てよう」サイトリニューアル、情報発信等 61万円
- その他（事務用品） 3万円

## 前期実行計画の趣旨とその工程

子育て中の方が孤立しないように、身近な飲食店や集会所等で地域の皆さんが実施する地域子育てサロンの開設・運営をサポートします。

実施内容	実施主体	R3	R4	R5	R6	R7
地域子育てサロンのモデル事業の実施	子育て支援課	▶				
サロンの開設や運営のための支援策の検討	子育て支援課	▶				
地域主体の子育てサロンの運営開始	地域主体の子育てサロン			▶		
子育て情報サイトのリニューアル	子育て支援課			▶		

## 前期実行計画の成果目標(令和7年度)

地域主体の子育てサロンの運営 3か所以上

地域のみんでこどもたちの居場所づくり事業①

子育て支援課  
こども笑顔担当 内線 324

[みんなで子育て！こども未来事業]

**総事業費**  
26万円

一人あたり 8円

**町からの支出**  
26万円

**その他の財源**  
0万円

令和6年度の目標

補助金やボランティアの派遣、備品貸出等の支援を行いながら、既存の活動の地盤強化を図ります。併せて、体験事業を通して新規団体の発掘、支援策の検討を行います。

□居場所づくり活動開催支援（開催補助金、講師謝金、事務用品等） 26万円

**i** 前期実行計画の趣旨とその工程

こどもが孤立しないための居場所づくりを行う人や活動を応援し、地域の人々が主体となった取り組みを広げます。また、学校に通えない児童生徒のために学外の間を整備し、心の居場所や学びの機会を提供します。

実施内容	実施主体	R3	R4	R5	R6	R7
こどもの居場所づくりについて調査研究	子育て支援課 教育推進課	→				
こどもの居場所づくりイベントの開催	子育て支援課	→				
こどもの居場所づくり活動の支援策の検討	子育て支援課 こどもの居場所活動団体等	→				
こどもの居場所づくり活動を広げるフォーラム、体験事業の実施	子育て支援課 こどもの居場所活動団体等		→			
地域主体の居場所づくり活動支援	子育て支援課 こどもの居場所活動団体等			→		
居場所づくり活動のネットワークの構築	子育て支援課 こどもの居場所活動団体等			→		

前期実行計画の成果目標(令和7年度)

こどもの居場所づくり活動 3か所以上

こどもの居場所づくり活動のネットワークの構築